

まぼろしへのかけはし

基本理念 希望のある医療

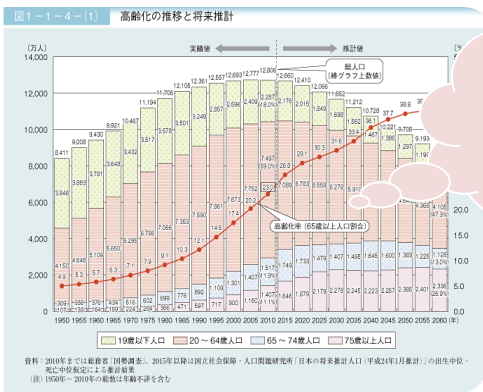
自分の家で過ごすために 地域包括ケアシステム

地域医療連携室 主任看護師 橋本加代子

高齢者がさらに進み、65歳以上の高齢者のうち、認知症の発症者が10年後には200万人増加の見込みであり、単独世帯や夫婦のみの世帯も拡大していくことが予測されます。このような状況の中、国は2014年に「医療介護総合確保推進法」を成立させまし



<クリスマスローズ>



た。医療提供

体制の改革の方向性と

して①高度急性期から在宅医療まで、患者の状態に応じた適切な医療を地域において効率的かつ効果的に

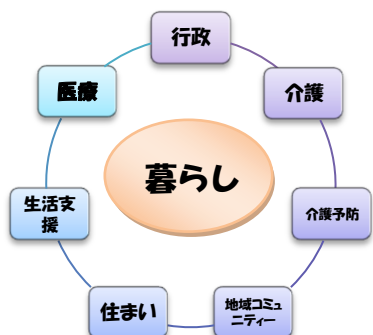
提供する体制を整備し、②患者ができるだけ社会に復帰し、地域で継続して生活を送れるようにするシステムの構築が推進されています。

(地域包括ケアシステム以下システムという)

このシステムは、病気に罹患すると病院やかかりつけ医で治療を受け、必要に応じて回復期リハビリテーション病院や介護老人保健施設でリハビリテーションを受けます。自宅に戻ると、介護保険サービスを利用して病気や後遺症と付き合っていきます。現状を維持し悪化しないように予防に努め、地域で自立した生活を継続できるようにしていく仕組みのことで

高齢者の尊厳の保持と自助（自分のできることは自分です）互助（地域で助け合う）共助（介護保険などのサービスを利用する）公助（生活保護や高齢者福祉事業の支援を受ける）の自立生活をするための4つの支援のもとで、介護が必要な状態になっても可能な限り住み慣れた地域で暮らしが継続できるように、包括的な支援サービスの提供体制の構築を目指すこととされています。

私たち一人ひとりが、自分の考えや心身の状況、経済力にあった住む場所を考えておくことが大切になります。



当院では、患者さまが自宅で安心して過ごせるように、地域医療連携室のほかに外来や病棟にも担当看護師を配置しています。また患者さま、ご家族さまのさまざまな問題について、医師や薬剤科・リハビリテーション室・栄養科などとチームで一緒に考え、家で過ごすということをご自身で決定する過程を支援しています。地域医療連携室はその窓口となっていますのでご利用下さい。

お知らせ

1. 放射線科からのお知らせ

この度エックス線テレビ装置をフラットパネルディテクタ (FPD) を搭載した新型多目的エックス線テレビシステムに更新致しました。

今回導入したエックス線テレビ装置は、一般的な消化管検査内視鏡手技、嚥下撮影（胃透視、腸透視、大腸カメラや ERCP や VF）などに限らず、従来は専用装置で行っていた泌尿器科、小児科、整形外科領域における多様な検査・処置についても実施することができる装置です。

また、検査により被ばくを効率よく低減できる各種機能を搭載していますので、あらゆる検査で患者さまに安心を提供することができますので、どうぞご利用ください。

医療機関の先生方、ご紹介よろしくお願いたします。



2. 玄関案内ボランティアの募集

病院では、地域に開かれた病院として、より行き届いた患者サービスを提供できるように、ボランティアさんのご協力を得ています。玄関で車椅子や車への乗降等の支援が出来る方を募集しています。ご協力頂ける方のお申し込みを、お待ちしております。
連絡先：ボランティアコーディネーター

3. 今月のホッとひと息寄り道講座

テーマ	自分の家で過ごすために 地域包括ケアシステム
講師	看護師
日時	3月9日(月) 25日(水) 10:00~10:30
場所	正面玄関ホール 公衆電話前

4. スプリングコンサート

日時	3月20日(金) 16:00~
場所	1階 玄関ホール

曲名: 知床旅情、真珠貝の歌、早春賦ほか
どうぞお楽しみにして下さい!!!



<サイネリア>

きほうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>